

2026 年 10 月 16 日

株式会社博報堂 D Y ホールディングス

株式会社博報堂

博報堂、「映画愛」をコンセプトにしたキャラクタープロジェクト
『A Cinematic Girl』において、新たに対話型 AI エージェントを開発
第 39 回東京国際映画祭のコンシェルジュとして展開

博報堂 D Y グループの株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：名倉健司、以下 博報堂）は、テアトルシネマグループ（運営：東京テアトル株式会社／本社：東京都新宿区、代表取締役社長：太田和宏、以下 東京テアトル）が展開する「映画愛」をコンセプトにしたキャラクタープロジェクト『A Cinematic Girl（ア・シネマティック・ガール）』において、新たに生成 AI を活用した対話型 AI エージェントを開発し、第 39 回東京国際映画祭のコンシェルジュとしても展開いたします。



『A Cinematic Girl』は、東京テアトルが 2026 年 1 月より始動した「映画愛」をコンセプトにしたキャラクタープロジェクトで、博報堂も始動当初から参画しています。

プロジェクト始動プレスリリース：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000016.000117798.html>

キャラクターデザインを担当したのは、『攻殻機動隊 SAC_2045』などで知られるイラストレーター、イリヤ・クブシノブ氏。これまでテアトルシネマグループの劇場マナーCM やオリジナルグッズ、SNS など、さまざまな形で映画へのときめきと愛情を表現してきました。

このたび博報堂では、『A Cinematic Girl』の対話型 AI エージェント（以下本サービス）を開発しました。本サービスにより、プロジェクトの根底にある「彼女の存在が、誰かの映画を観るきっかけになれば」という想いを拡大させ、『A Cinematic Girl』が一人ひとりと映画について語り合い、新たな映画との出会いや新しい映画体験を届ける存在に進化することを目指します。

本サービスは 2026 年 10 月 26 日（月）から開催される第 39 回東京国際映画祭のコンシェルジュとしても展開され、上映作品について対話形式で質問したり、おすすめ作品を教えてもらうことができます。また映画祭上映作品だけでなく、映画が大好きな『A Cinematic Girl』と“おしゃべり”することで、その日の気分や好みに合わせたおすすめ映画を日常的に相談することも可能です。

なお、本サービスは博報堂 D Y グループのテクノロジー専門会社である博報堂テクノロジーズが開発に携わり、また、博報堂 D Y グループの横断的な AI 専門家集団「HCAI Professionals」の活動の一環としても推進されています。

■ サービス概要

- ・ サービス名： 『A Cinematic Talk by A Cinematic Girl』 対話型 AI 映画コンシェルジュ
- ・ サービス期間公開日： 2026 年 10 月 16（金）～2026 年 11 月 4 日（水）24:00
- ・ 利用方法： ウェブサイト(<https://a-cinematic-talk.com/>)からアクセス
- ・ 主要機能： おすすめ映画の相談、映画に関する質問、第 39 回東京国際映画祭上映作品についての案内

※本サービスには生成 AI を使用しています。回答内容には不正確な情報が含まれる場合があります。東京国際映画祭の上映情報・スケジュール等については、必ず映画祭公式サイトをご確認ください。

<映画好きの彼女と、いつでも映画の話ができる>

『A Cinematic Girl』は、都内の大学に通う、とにかく映画が大好きな 21 歳の女の子。配信でも楽しむけれど、映画館の夢中になれる雰囲気が好きで、ほぼ週 1 ペースで通っている。「a_cinematic_girl」という SNS アカウントで、映画にまつわる日々の記録を気まぐれに投稿中。今回公開するサービスでは、そんな彼女と WEB 上で映画について会話することができます。

「週末に観るおすすめの映画は？」
「最近、ちょっと疲れているから元気が出る映画を教えて」
「この映画が好きなんだけど、似た作品ってある？」

その日の気分や好きな作品などを伝えることで、おすすめの映画を相談することができます。映画に詳しい人も、何を観たらいいかわからない人も。まるで映画好きの友達とおしゃべりするような感覚で、気軽に映画について話せるサービスです。

『A Cinematic Girl』公式 SNS やグッズ情報は東京テアトルのプレスリリースをご確認ください：
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000022.000117798.html>

<第 39 回東京国際映画祭の上映作品について相談できる>

2026 年 10 月 26 日（月）から 11 月 4 日（水）まで開催される第 39 回東京国際映画祭。世界各国から多彩な映画が集まるこの機会に、『A Cinematic Girl』は映画祭の上映作品についての質問にも対応します。

「今年の東京国際映画祭では、どんな映画が上映されるの？」
「初めて映画祭に行くんだけど、おすすめの作品は？」
「恋愛映画が好きな私におすすめの作品はある？」

そんな質問をきっかけに、映画祭の上映作品を知ったり、200 本以上の上映作品の中から自分の興味に合う一本を探したりすることができます。普段から映画祭に足を運んでいる映画ファンはもちろん、これまで映画祭に馴染みがなかった方にも、映画との新たな出会いを楽しんでもらうことを目指します。

■東京国際映画祭について

日本で唯一の国際映画製作者連盟（FIAPF）公認の長編コンペティティブ国際映画祭。1985 年、日本初の大規模な映画の祭典として誕生、「東京から映画の可能性を発信し、多様な世界との交流に貢献する」をミッションとし、世界中から集められた映画を通して、国内外の映画人、映画ファンが様々な才能とその感動に出会い、交流する場を提供しています。毎年秋に日比谷・有楽町・丸の内・銀座地区にて開催。2026 年には世界の映画祭の中でも特に国際的影響力の高い「A フェスティバル」として認定されました。

第 39 回東京国際映画祭 公式サイト：<https://2026.tiff-jp.net/ja/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 D Y ホールディングス グループ広報・IR 室 koho.mail@hakuodo.co.jp